


第47回S-Net研究会
2026.6.27

開会挨拶・趣旨説明

国立科学博物館
標本資料センター
神保 宇嗣



生物標本

=ある生物がいつ、どこにいたかを示す物的証拠
=さまざまな形で利用できる資源

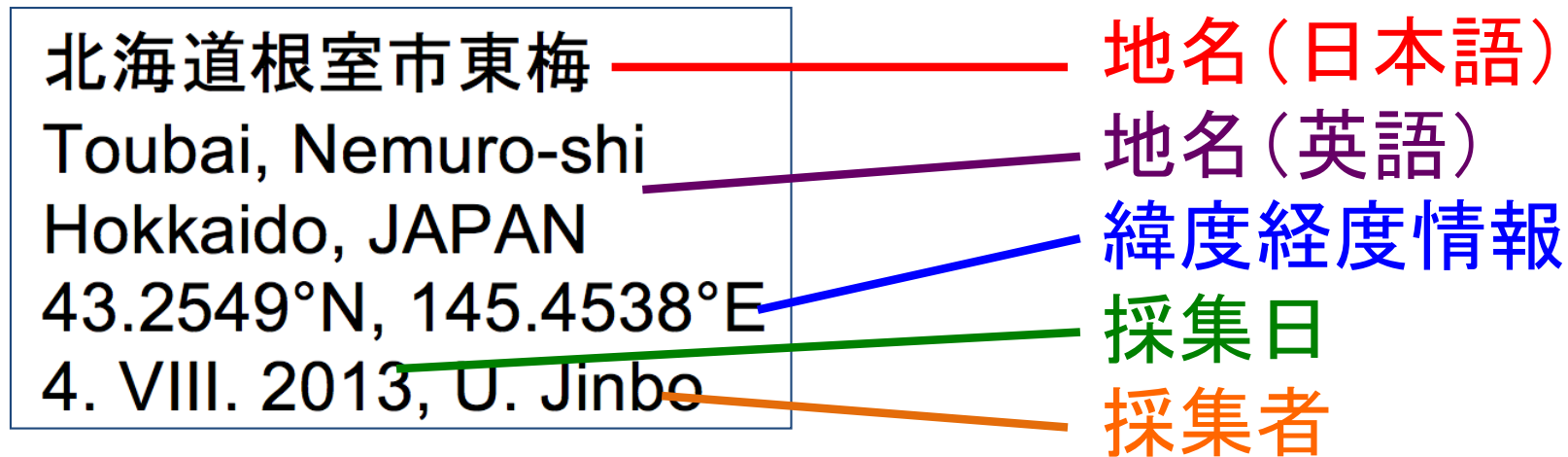
膨大な標本の蓄積



モノ＝標本としての
利活用

コト＝情報としての
利活用

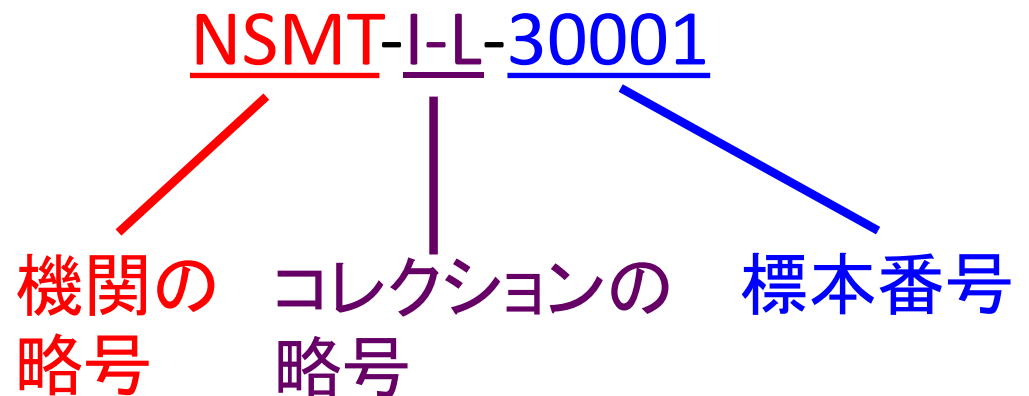
地名ラベル・コレクションラベル



地名ラベルの例

Lepidoptera Collection
NSMT-I-L-30001
National Museum of
Nature and Science, Tokyo

コレクションラベルの例



標本データのデジタル化

標本・資料の情報をパソコン等で入力
コンピュータを通じて利用可能な形にする



標本ラベル
(名称・採集日・収蔵場所等)



写真撮影

標本データのデジタル化

コレクションラベル

機関コード
コレクションコード
標本番号

地名ラベル

地名(日本語)
地名(英語)
緯度経度
採集日付
採集者

同定ラベル

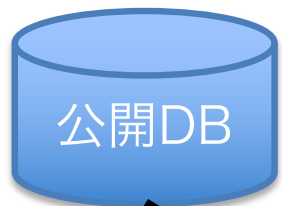
学名
和名
性別
同定者
同定日付

その他情報

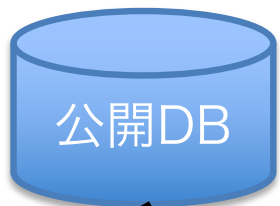
所属する上位分類群
タイプ標本情報
寄主情報
標本寄贈者の氏名
標本の写真
...

表計算ソフトや
データベースソフトで
入力

博物館A



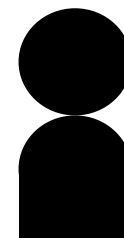
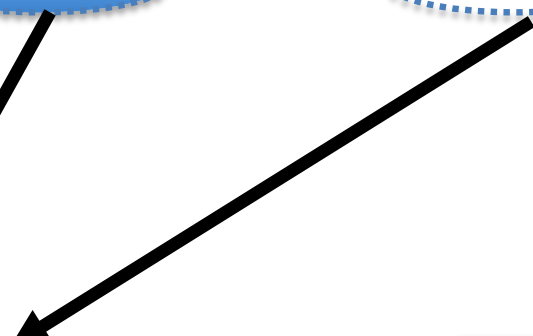
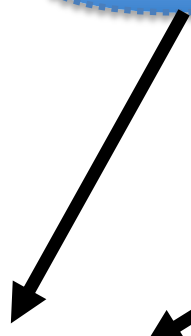
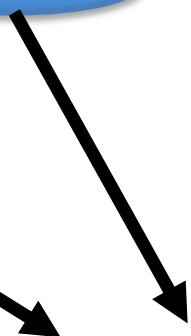
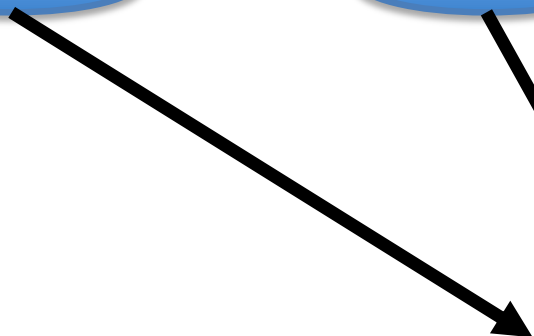
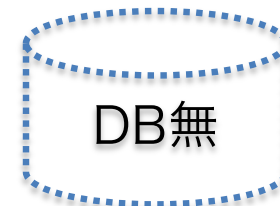
博物館B



博物館C

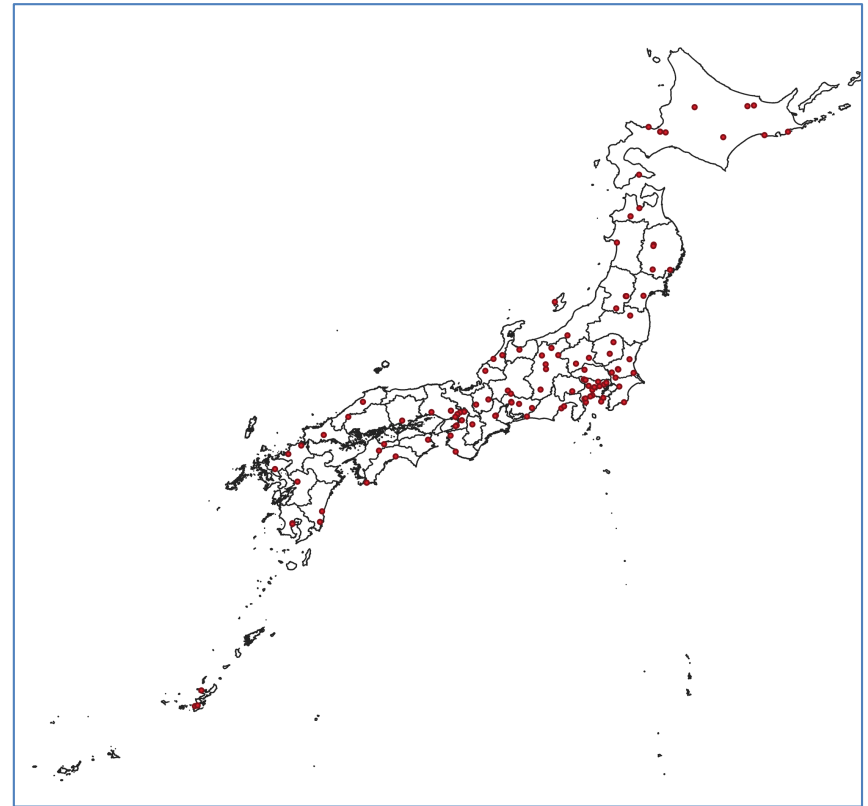


博物館D



サイエンスミュージアムネット (S-Net)

- 国立科学博物館が運営する自然史系標本データの共有ネットワーク
- 参加機関数: 100以上
 - 自然史標本データの収集・公開・国内外への共有
 - 人材データの公開
 - 研究会の主催



標本データ収集・公開の流れ

1. 参加機関の担当者は、S-Netが提供する**データ変換ツール**を利用して、自機関のデータをS-Net形式に変換
2. 参加機関の担当者は、変換後のデータをS-Net事務局へ送付
3. S-Net事務局は、最終チェック後にデータを**S-Netポータルウェブサイト**より公開
4. 公開されたデータは、**地球規模生物多様性情報機構 (GBIF)**へ公開され、国際的に利用される
5. 公開されたデータは、**ジャパンサーチ**にも公開され、おもに国内で利用される

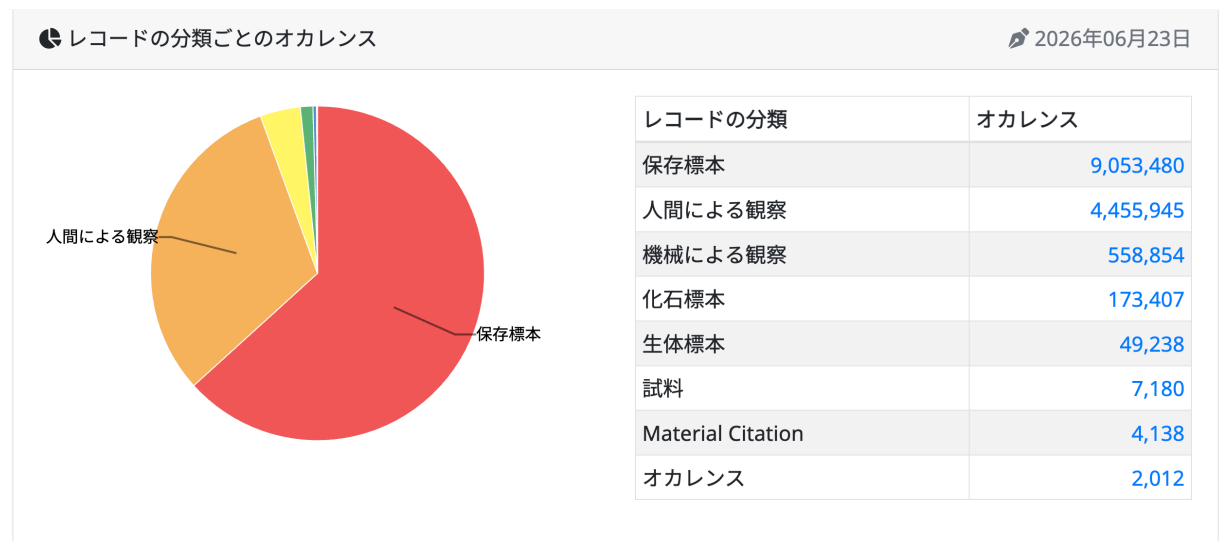
日本生物多様性情報イニシアチブ (JBIF)

日本の生物多様性データ(標本・観察・DNA...)の共有



<https://gbif.jp/>

JBIFウェブサイト



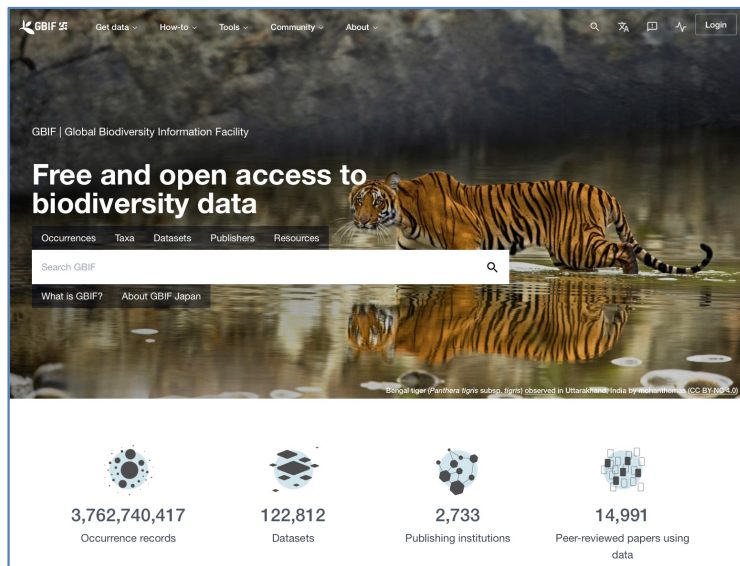
<https://gbif.jp/datause/stat/>

日本から発信されているデータの内訳

- データ公開数: 1,430万件
- 運営: 国立科学博物館・国立遺伝学研究所・国立環境研究所
- 支援: 文部科学省ナショナルバイオリソースプロジェクト(NBRP)

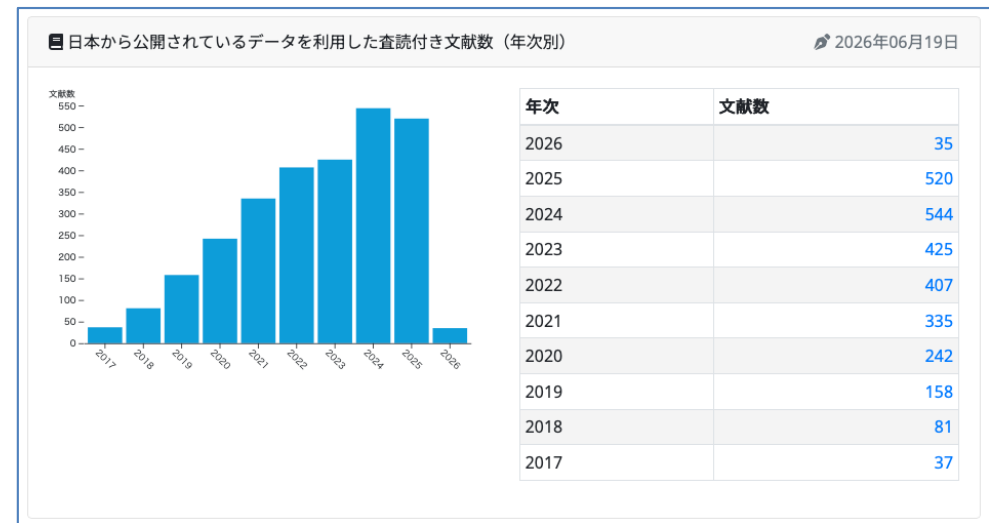
地球規模生物多様性情報機構 (GBIF)

世界の生物多様性データ(標本・観察・DNA...)の共有



<https://www.gbif.org/ja/>

GBIFウェブサイト(日本語版)

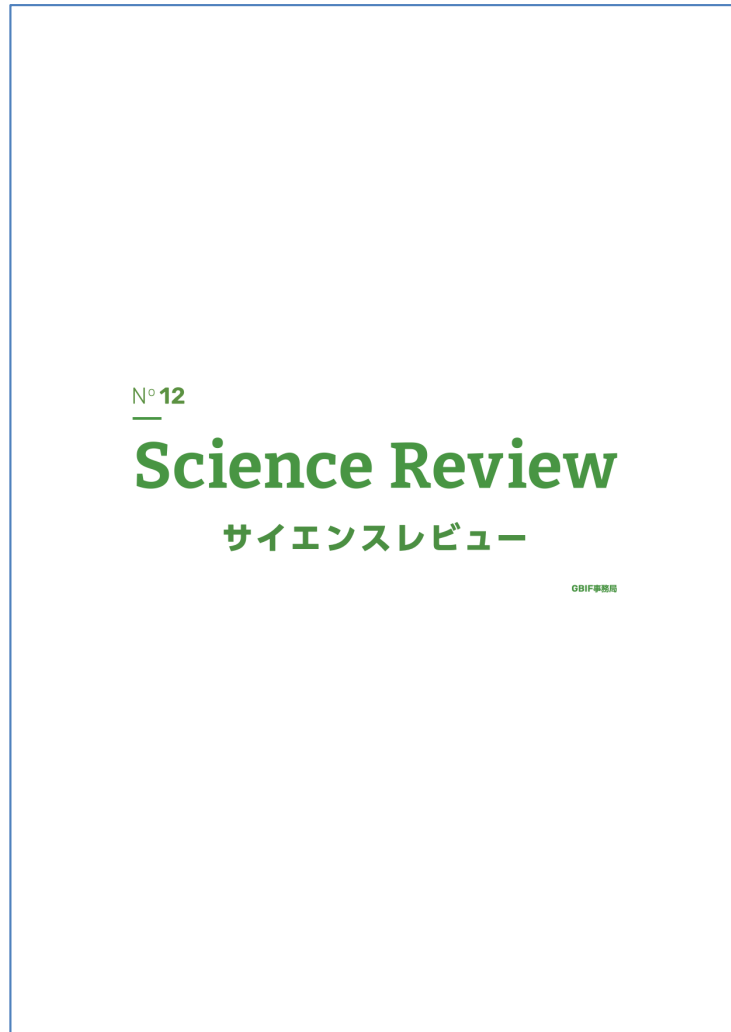


<https://gbif.jp/datause/stat/>

データを利用した査読付き論文数

- データ公開数: 37.6億件
- 国際的な組織

GBIFサイエンスレビュー



GBIF

世界の維管束植物多様性のマッピング： ホットスポットと保全優先地域の特定

1

Cypripedium yunnanense observed in Lijiang, Yunnan, China by Oran Peri (CC BY-NC-ND 4.0)

生物多様性科学

5. 種のおカレンス
402,039,160件

単一著者による大規模研究が新たな手法で世界の維管束植物多様性をマッピングし、これまで知られていなかった多様性ホットスポットと保全対象を明らかに

GBIFは現在、約5億件の維管束植物のおカレンスデータを提供していますが、データの欠損や偏りにより、分析結果が誤った生態学的推論を導く可能性があります。四足動物などの他の分類群は、サンプリング不足が比較的に少ない傾向にあります。植物の多様性を、それらに関連する分類群の知識と併せてモデリングすることで、予測精度が向上する可能性があります。

本研究で、単一著者であるダルはGBIFが介した分布データを用い、最先端の分布モデリング手法を設計・適用し、20万種以上の植物種について高解像度の種レベル分布図を生成しました。これらの分布図を重ね合わせることで、ダルは種多様性が高いクラスターを特定し、それらが系統多様性の高い地域と一致することを明らかにしました。

維管束植物と四足類の多様性指標を比較した結果、著者は高い重複性を確認しました。これは、十分に調査された四足類群に当てた保全が、維管束植物の多様性も同時に捉え得ることを示唆しています。ただし本研究では、チャコ・セラードサンパナ、雲南省、コンゴ民主共和国に、四足類のホットスポットとは一致しない固有の植物ホットスポットが存在することも特定しました。

第二のモデルを訓練し、全球的に偏りのないサン

プリングを仮定して、四足動物の多様性、気候変数、生息地特性に依存する維管束植物の多様性を外挿することで、著者はユカタン（メキシコ）、マトグロソ（ブラジル）、アンゴラ南部、スマトラなど、これまで検出されていなかった新たなホットスポットを発見しました。さらに、南米中部、中央アフリカ、東南アジアにおける新たな固有種ホットスポットも特定しました。

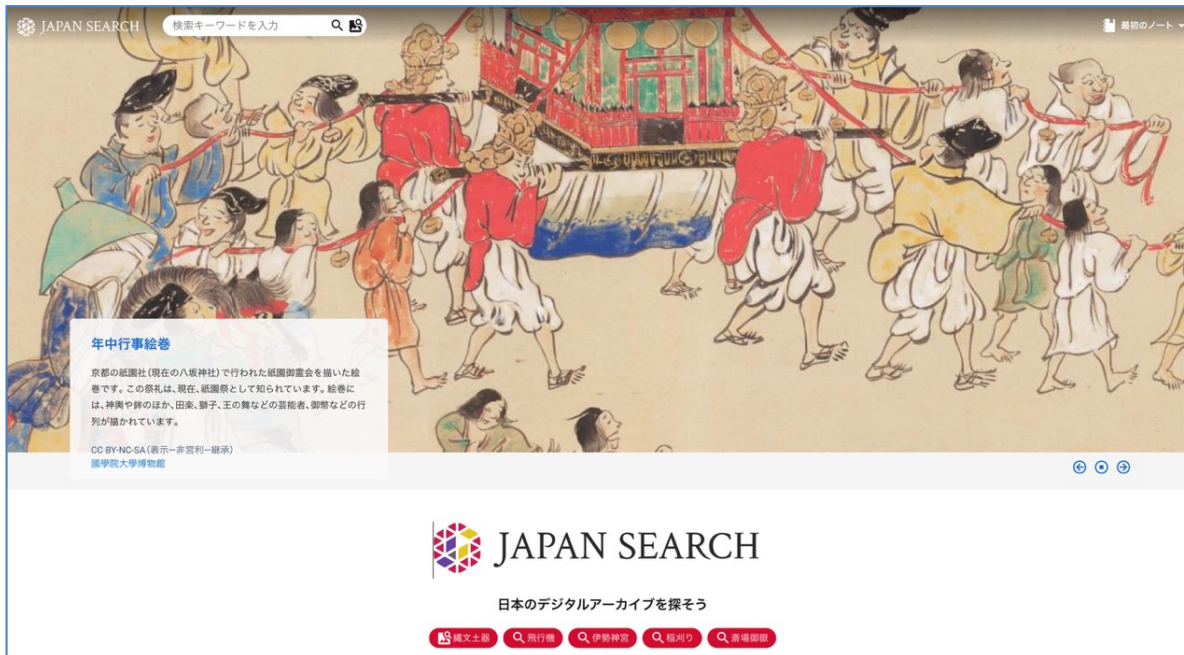
さらに著者は、両方のモデリング手法によって特定された植物のホットスポットが、既存の保護区域によってどの程度カバーされているかを調査しました。その結果、外挿されたホットスポットのうち保護区域内に含まれているのは40%未満であり、60%以上が保護区域の外にあり、潜在的に脆弱な状態にあることが判明しました。したがって、これらは将来の保全優先対象として理想的な候補といえます。

BH Daru
United States
Predicting undetected native vascular plant diversity at a global scale
Proceedings of the National Academy of Sciences
doi.org/10.1073/pnas.2319989121

JBIFウェブサイトの「ライブラリー」からダウンロードできます

ジャパンサーチ

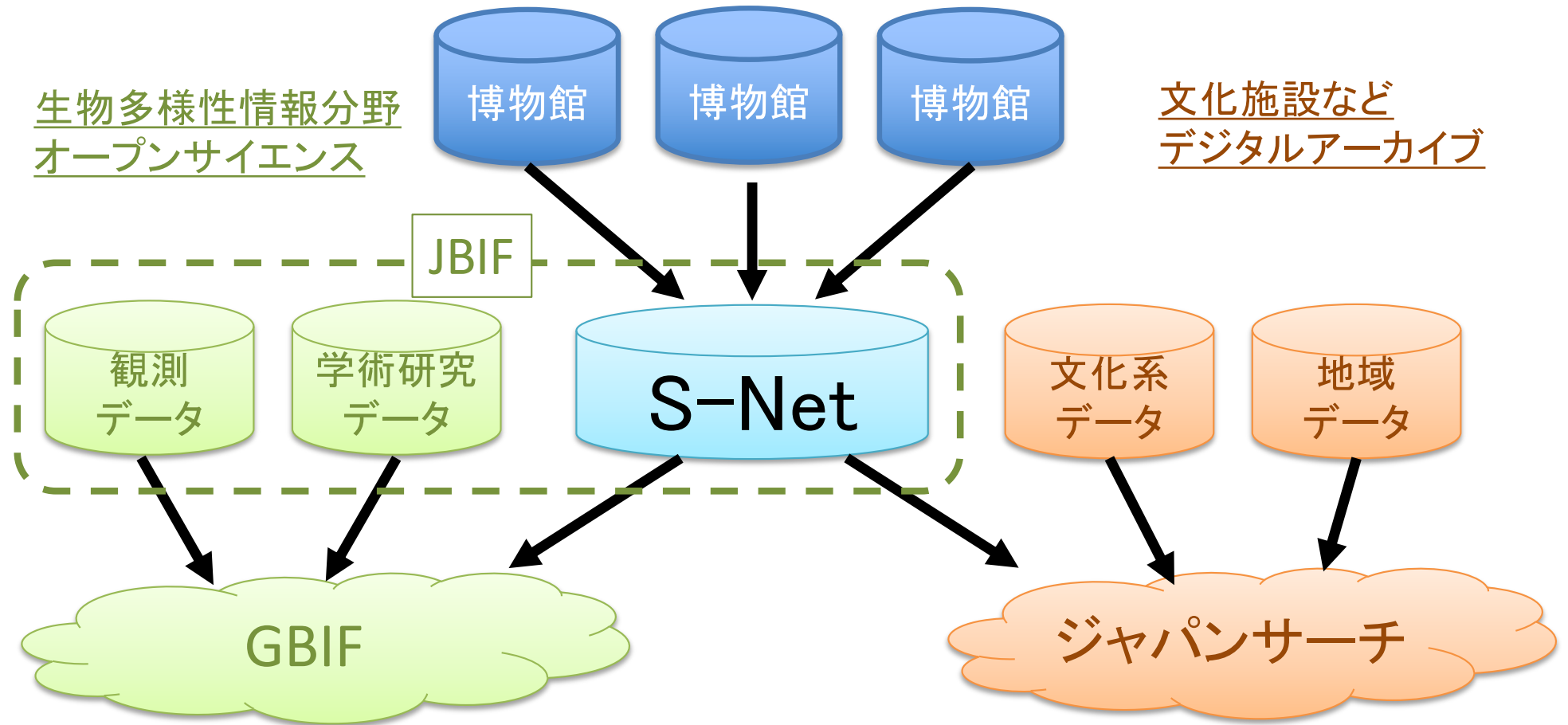
日本のデジタルアーカイブ（標本・図書・映像...）の共有



<https://jpsearch.go.jp/>

- データ公開数：3,244万件（S-Netからの提供数：620万件）
※S-Netのうち連携済みなのは76%。ジャパンサーチのうちS-Netデータは19%
- 運営：国立国会図書館

S-Netがつなぐ世界



S-Netは自然史標本データの
「つなぎ役」(アグリゲーター)

S-Netシステムいまむかし



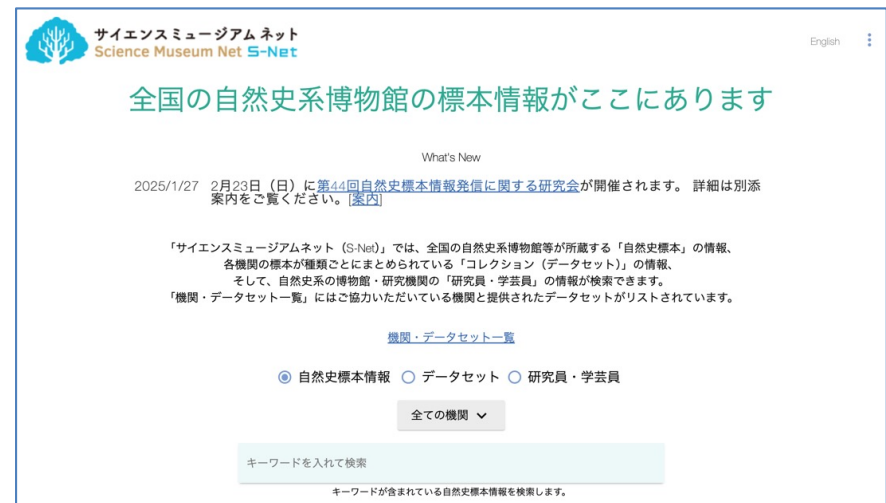
2005年～



2006年～



2014年頃



2018年～

2026年4月リニューアル後



サイエンスミュージアム ネット
Science Museum Net S-Net

English



S

M

L

サイエンスミュージアムネット

全国の自然史系博物館の標本情報がここにあります

「サイエンスミュージアムネット (S-Net)」では、全国の博物館・大学・研究機関が所蔵する「自然史標本」(化石を含む生き物の標本)と、「データセット」(標本のコレクションごとのまとめ)の情報が検索できます。

「機関・データセット一覧」にはご協力いただいている機関と提供されたデータセットがリストされています。データセットごとに、各データセットに含まれる自然史標本の情報を全件ダウンロードすることもできます。データセットの詳細ページをご覧ください。

お知らせ

2026/4/1 S-Netシステムを更新いたしました。研究員・学芸員データベースは[こちら](#)に移動になりました。

2026/5/20 6月27日(土)に第47回自然史標本情報発信に関する研究会が開催されます。詳細は別添案内をご覧ください。[案内](#)

[過去のお知らせ](#)



機関・データセット一覧

今回のタイトル：
「S-Net の新システム：入口の変換
ツールから出口の GBIF まで」

博物館の
元データ

変換ツール
で変換

S-Net形式
で提出

S-Netポータ
ルで公開

GBIFと
ジャパン
サーチで
公開

プログラム

- 13:30～13:45 開会挨拶・趣旨説明 神保 宇嗣(科博)
- 13:45～14:10 S-Net システムの更新について 神保 宇嗣(科博)
- 14:10～15:25 新しくなった変換ツール—変更点と操作のポイント— 太田 藍乃(科博)
- 15:25～15:40 休憩(15 分)
- 15:40～16:20 S-Net データを GBIF で見てみよう！—GBIF サイトのデモ— 柿添翔太郎(科博)
- 16:20～16:30 閉会挨拶 神保 宇嗣(科博)

第47回S-Net研究会
2026.6.27

S-Net システムの更新について

国立科学博物館
標本資料センター
神保 宇嗣

S-Netのシステム更新

- ほぼ4年おきに実施
- 2013年度（運用：2014.4～）
 - マイナーアップデート
- 2017年度（運用：2018.4～）
 - システム見直し、大幅な機能追加
- 2021年度（運用：2022.4～）
 - マイナーアップデート
- 2025年度（運用：2026.4～）
 - システム入れ替え、画像サポートの増強

2018年からのシステムでの変更点

- 標本データ形式(S-Net形式)の刷新
 - 化石・タイプ標本を含めた多くの項目を追加
- 機関・データセットごとのデータ公開
 - データセット情報(メタデータ)の刷新
 - 機関・データセットの検索・閲覧機能
- パーマリンク等によるID管理
 - インターネット上で区別できるIDを導入
- 上記変更にあわせた変換ツールの刷新

機関・データセットのデータ

標本1

標本2

標本3

データセット1
(コレクション)

データセット2
(コレクション)

データセット3
(コレクション)

博物館1

更新前後のトップページ比較

サイエンスミュージアム ネット
Science Museum Net S-Net

English

全国の自然史系博物館の標本情報がここにあります

What's New

2025/1/27 2月23日(日)に第44回自然史標本情報発信に関する研究会が開催されます。詳細は別添案内をご覧ください。[案内]

「サイエンスミュージアム ネット (S-Net)」では、全国の自然史系博物館等が所蔵する「自然史標本」の情報、各機関の標本が種類ごとにとまめられている「コレクション (データセット)」の情報、そして、自然史系の博物館・研究機関の「研究員・学芸員」の情報が検索できます。「機関・データセット一覧」にはご協力いただいている機関と提供されたデータセットがリストされています。

[機関・データセット一覧](#)

自然史標本情報 データセット 研究員・学芸員

全ての機関 ▼

キーワードを入れて検索

キーワードが含まれている自然史標本情報を検索します。

2018年～

サイエンスミュージアム ネット
Science Museum Net S-Net

English S M L

全国の自然史系博物館の標本情報がここにあります

「サイエンスミュージアム ネット (S-Net)」では、全国の博物館・大学・研究機関が所蔵する「自然史標本」(化石を含む生き物の標本)と、「データセット」(標本のコレクションごとのまとまり)の情報が検索できます。「機関・データセット一覧」にはご協力いただいている機関と提供されたデータセットがリストされています。データセットごとに、各データセットに含まれる自然史標本の情報を全件ダウンロードすることもできます。データセットの詳細ページをご覧ください。

お知らせ

2026/4/1 S-Netシステムを更新いたしました。研究員・学芸員データベースはこちらに移動になりました。

2026/5/20 6月27日(土)に第47回自然史標本情報発信に関する研究会が開催されます。詳細は別添案内をご覧ください。[案内]

[過去のお知らせ](#)

[機関・データセット一覧](#)

2026年～

システムは入れ替え
見た目は(できるだけ)変えない

フリーワード検索 (自然史標本情報)

キーワードが含まれている自然史標本情報を検索します。

機関名

フリーワード

全/半角スペース区切りで検索可能

部分一致

項目内OR検索

画像情報

画像あり

表示件数

25件

50件

100件

200件

500件



検索

クリア

絞り込み検索

フリーワード

項目内AND検索



絞り込み検索

クリア

レコード種別

PreservedSpecimen (78364
86件)

FossilSpecimen (178466件)
もっと見る

機関名 (日本語)

国立科学博物館 (植物) (953
629件)

国立科学博物館 (動物) (757
637件)
もっと見る

コレクションコード

NA (329998件)

I (293011件)
もっと見る

国 (日本語)

日本 (5123629件)

- (1909468件)
もっと見る

都道府県 (日本語)

神奈川県 (466529件)

北海道 (405890件)
もっと見る

タイプ標本種別

Paratype (37380件)

Holotype (10131件)

8,189,289件のデータがヒットしました。1~50件目のデータを表示しています。

1

2

3

4

5

6

...

163786

>

>>

1 /

163786

移動

>

No.	学名	和名	記録年月日 (始め)	国 (日本語)	都道府県 (日本語)	機関名 (日本語)
<input type="checkbox"/> 1	Hydrolagus mitsukurii	アカギンザメ	19821221	日本		ミュージアムパーク茨城県自然博物館
<input type="checkbox"/> 2	Chimaeridae phantasma	ギンザメ	*****	日本	茨城県	ミュージアムパーク茨城県自然博物館
<input type="checkbox"/> 3	Hexanchus griseus	カグラザメ	19960223	日本	茨城県	ミュージアムパーク茨城県自然博物館
<input type="checkbox"/> 4	Chlamydoselachus anguineus	ラブカ	19931111	日本	茨城県	ミュージアムパーク茨城県自然博物館
<input type="checkbox"/> 5	Centrophorus atromarginatus	アイザメ	19960420	日本	茨城県	ミュージアムパーク茨城県自然博物館
<input type="checkbox"/> 6	Squalus acanthias	アブラソノザメ	*****	日本	茨城県	ミュージアムパーク茨城県自然博物館
<input type="checkbox"/> 7	Etmopterus pusillus	カラスザメ	*****	日本	茨城県	ミュージアムパーク茨城県自然博物館

絞り込み検索

ファセット検索

各標本の詳細

自然史標本情報

Hydrolagus mitsukurii、アカギンザメ

項目	内容
管理ID	973
レコード種別	PreservedSpecimen
機関コード	INM
機関名	Ibaraki Nature Museum
機関名 (日本語)	ミュージアムパーク茨城県自然博物館
コレクションコード	Fi
カタログ番号	45
性別	female
記録年月日 (始め)	19821221
国	Japan
国 (日本語)	日本
詳細地名 (日本語)	駿河湾
学名	Hydrolagus mitsukurii
界名 (学名)	Animalia
界名 (日本語名)	動物界
門名 (学名)	Chordata
門名 (日本語名)	脊索動物門
綱名 (学名)	Chondrichthyes
綱名 (日本語名)	軟骨魚綱
目名 (学名)	Chimaeriformes
目名 (日本語名)	ギンザメ目
科名 (学名)	Chimaeridae
科名 (日本語名)	ギンザメ科
属名 (学名)	Hydrolagus
種小名	mitsukurii
学名の著者	Dean
和名	アカギンザメ
URI	https://science-net.kahaku.go.jp/specimen/973

→ パーマリンク提供

🔍 検索結果 (自然史標本情報)

▼ 検索条件を表示

📍 分布地図表示

📄 ダウンロード

絞り込み検索

フリーワード

項目内AND検索 ▼

表示件数

25件 50件 100件 200件 500件

ソート指定

 ▼ 昇順 ▼

絞込み検索

クリア

レコード種別

PreservedSpecimen (771件)

機関名 (日本語)

小樽市総合博物館 (117件)
ふじのくに地球環境史ミュージアム (98件)

もっと見る

コレクションコード

NI (117件)
Insect (100件)

もっと見る

国 (日本語)

771件のデータがヒットしました。1~50件目のデータを表示しています。

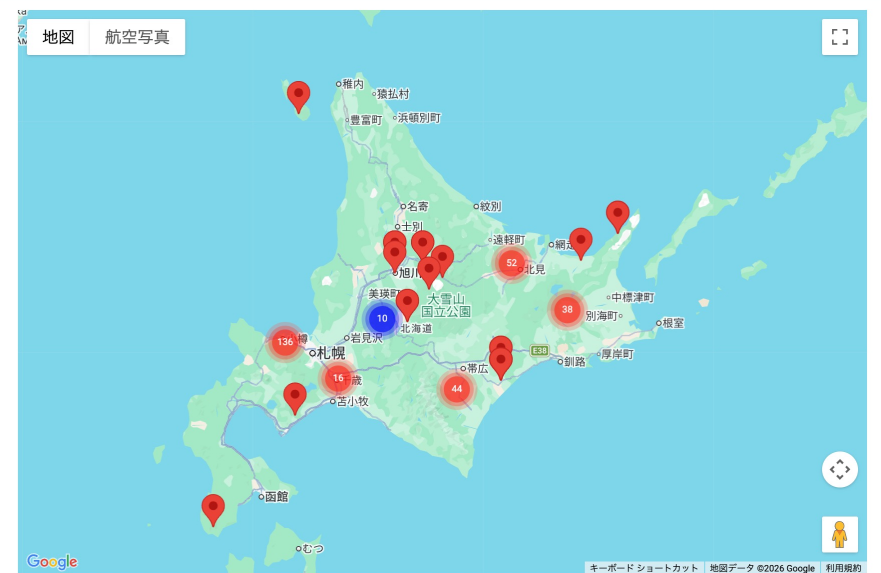
1 2 3 4 5 6 ... 16 > >>

1 / 16

移動 →

No.	学名	和名	記録年月日 (始め)	国 (日本語)	都道府県 (日本語)	機関名 (日本語)	
<input type="checkbox"/>	1	<i>Papilio maackii</i> Menetrie s, 1858	ミヤマカラスアゲハ	19990708	日本	北海道	小樽市総合博物館
<input type="checkbox"/>	2	<i>Papilio maackii</i> Menetrie s, 1858	ミヤマカラスアゲハ	19990708	日本	北海道	小樽市総合博物館
<input type="checkbox"/>	3	<i>Papilio maackii</i> Menetrie s, 1858	ミヤマカラスアゲハ				小樽市総合博物館

📍 分布地図表示



「ミヤマカラスアゲハ」「北海道」で
絞り込み検索(項目内AND検索)

お知らせ

2026/4/1 S-Netシステムを更新いたしました。研究員・学芸員データベースはこちらに移動になりました。

2026/5/20 6月27日(土)に第47回自然史標本情報発信に関する研究会が開催されます。詳細は別添案内をご覧ください。[案内]

[過去のお知らせ](#)



機関・データセット一覧



機関・データセット一覧

データセット名をクリックするとデータセット情報を表示できます。

北海道

美幌博物館

[鳥類\(BIHM-03\)](#) [昆虫\(BIHM-06\)](#)、[植物\(BIHM-07\)](#)、[貝類\(BIHM-02\)](#)、[魚類\(BIHM-01\)](#)、[甲殻類\(BIHM-08\)](#)、[化石\(BIHM-09\)](#)、[菌類\(BIHM-10\)](#)、[哺乳類\(BIHM-04\)](#)、[両生類・爬虫類\(BIHM-05\)](#)

北網圏北見文化センター

[植物標本コレクション\(KIRM-PI_3-5\)](#)、[昆虫標本コレクション\(KIRM-I-Le_3-1\)](#)

北海道教育大学旭川校

[植物標本目録\(AEC-AEC\)](#)

小樽市総合博物館

[昆虫\(OMO-NI\)](#)、[植物\(OMO-NP\)](#)

霧多布湿原センター (NPO法人霧多布湿原ナショナルトラスト)

[維管束植物\(KWNT-P\)](#)

北海道大学総合博物館

[維管束植物\(SAPS-plant\)](#)

北海道大学総合博物館 (昆虫)

[昆虫\(SEHU-Insect\)](#)

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園 (博物館)

[鳥類標本コレクション\(HUNHM-Aves\)](#)、[哺乳類標本コレクション\(HUNHM-Mammal\)](#)

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園

[維管束植物標本\(SAPT-SAPT\)](#)

北海道博物館

[無脊椎動物コレクション\(HOKM-Inv\)](#)、[植物コレクション\(HOKM-Pla\)](#)、[古生物コレクション\(HOKM-Fos\)](#)

釧路市立博物館

[植物\(KCMH-PI\)](#)、[昆虫\(KCMH-Insect\)](#)、[鳥類\(KCMH-Av\)](#)、[蜘蛛類\(KCMH-Spider\)](#)、[蘚苔類\(KCMH-Moss\)](#)、[地衣類\(KCMH-Lichen\)](#)

項目	内容
機関管理番号	1007
機関コード	BIHM
機関名	Bihoro Museum
機関名 (日本語)	美幌博物館
データセット管理番号	1007-101
データセット略号	BIHM-03
UUID (GBIFへのリンク)	be41dbd4-e195-45d7-8d60-985f7eca716b
タイトル	Bird specimens of Bihoro Museum
タイトル (日本語)	鳥類
概要	Bird specimens deposited in Bihoro Museum
データセットURL (日本語)	https://www.town.bihoro.hokkaido.jp/site/museum/2605.html
キーワード	Bird specimens, Bihoro Museum, Hokkaido
郵便番号	092-0002
都道府県コード	01
都道府県	Hokkaido
都道府県 (日本語)	北海道
市区町村	Abashiri-gun, Bihoro-cho
市区町村 (日本語)	網走郡美幌町
詳細地名	Midori 253-4
詳細地名 (日本語)	美禽253-4
機関ウェブサイト (日本語)	https://www.town.bihoro.hokkaido.jp/site/museum/
ライセンス略称	CC BY-NC
知的所有権	Creative Commons Attribution Non Commercial (CC-BY-NC) 4.0 License
知的所有権 (日本語)	クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示-非営利 4.0 国際
URI	https://science-net.kahaku.go.jp/dataset/1007-101
データセットレコード	データをダウンロードする
自然史標本情報	データを見る

➡ 直接ダウンロード可能
(提供者の修正にも)

データセット

美幌博物館、鳥類、BIHM-03

項目	内容
機関管理番号	1007
機関コード	BIHM

↓

URI	https://science-net.kahaku.go.jp/dataset/1007-101
データセットレコード	データをダウンロードする
自然史標本情報	データを見る

↓ データセット全件表示

🔍 検索結果 (自然史標本情報検索)

▼ 検索条件を表示

📍 分布地図表示

📄 ダウンロード

絞り込み検索

フリーワード

項目内OR検索 ▼

表示件数

25件 50件 100件 200件 500件

ソート指定

▼ 昇順 ▼

🔍 絞り込み検索

クリア

レコード種別

PreservedSpecimen (554件)

機関名 (日本語)

美幌博物館 (554件)

コレクションコード

03 (554件)

国 (日本語)

日本 (465件)

- (88件)

もっと見る

都道府県 (日本語)

北海道 (448件)

554件のデータがヒットしました。1~50件目のデータを表示しています。

1 2 3 4 5 6 ... 12 > >>

1 / 12

移動 →

No.	学名	和名	記録年月日 (始め)	国 (日本語)	都道府県 (日本語)	機関名 (日本語)
<input type="checkbox"/> 1	<i>Ketupa blakistoni</i> (Seebohm, 1884)	シマフクロウ	*****	-		美幌博物館
<input type="checkbox"/> 2	<i>Cinclus pallasii</i> Temminck, 1820	カワガラス	*****	-		美幌博物館
<input type="checkbox"/> 3	<i>Cinclus pallasii</i> Temminck, 1820	カワガラス	*****	-		美幌博物館

今回の更新の中心：
デジタルアーカイブ時代の
画像サポート増強

2018年のS-Net研究会資料より

S-Netのシステム更新

- 4年おきに実施
- 前回：2013年度
 - サーバマシン増強
 - システムのマイナーアップデート
- **今回：2017年度**
 - **初のシステム大幅見直しを検討**

↑
生物多様性情報
発信の状況変化

↓
ニーズへの対応

課題1：標本写真の公開

- 写真ページへのリンク追加にとどめた



参加館・各自治体とS-Net（科博）との覚書
ライセンス事務局機能の限界
デジタルアーカイブ専門職の必要性
などなど…

デジタルアーカイブの一般化・本格化
標本写真の公開・利用へのニーズ

デジタルアーカイブ(DA)とは？

- デジタル情報資源を収集・保存・提供する仕組み
- 博物館法(2022年4月改正)・博物館の設置及び運営上の望ましい基準(2026年3月改正)において、DAの構築が博物館の事業として明記
 - 後者では外部データベースとの連携にも言及

博物館の設置及び運営上の望ましい基準(2026年3月改正) 抜粋

第六条 4 博物館は、博物館資料に係るデジタルアーカイブを作成することにより、その所蔵する博物館資料の安定的な保存、効率的な管理及び積極的な活用の促進に努めるものとする。その際、博物館資料の利用の拡大のため、外部のデータベース等との連携に努めるものとする。

DAの構成要素



コンテンツ
(画像・音声・動画等)



プレビュー
(見出し用縮小画像)

タイトル:〇〇チョウ 表面

著作権者:〇〇博物館

ライセンス:.....

メタデータ

(コンテンツに関する(テキスト)データ)

国の進めるDAは、画像等のマルチメディア
コンテンツが主体

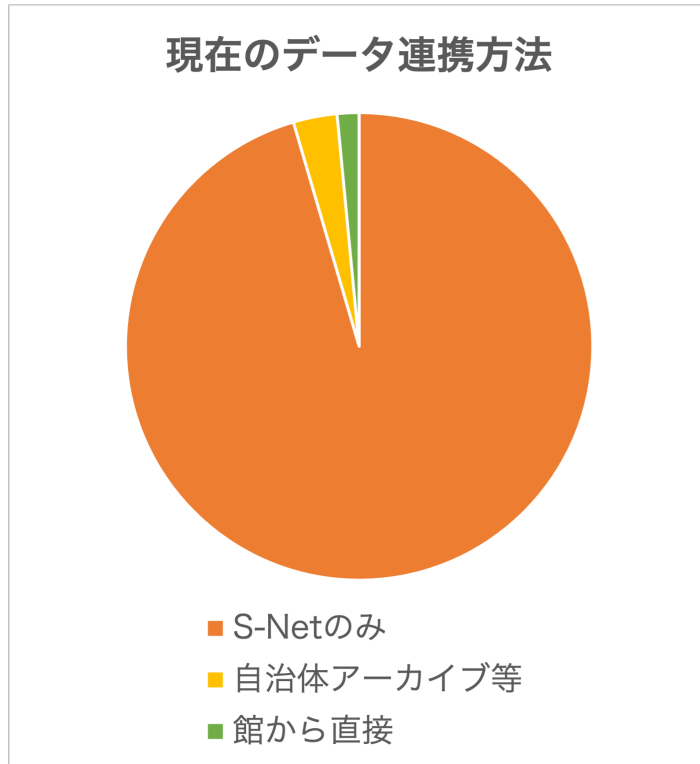
国の「DA戦略2026-2030」

- 4つの目標
 1. DA推進に係る基盤整備
 2. ジャパンサーチの整備・維持管理
 3. 多言語化等による海外発信力強化
 4. 専門人材確保・知識普及
- 各分野の中核的な役割を担うアーカイブ推進組織(つなぎ役)を整理
 - 国立科学博物館＝自然史分野の中核

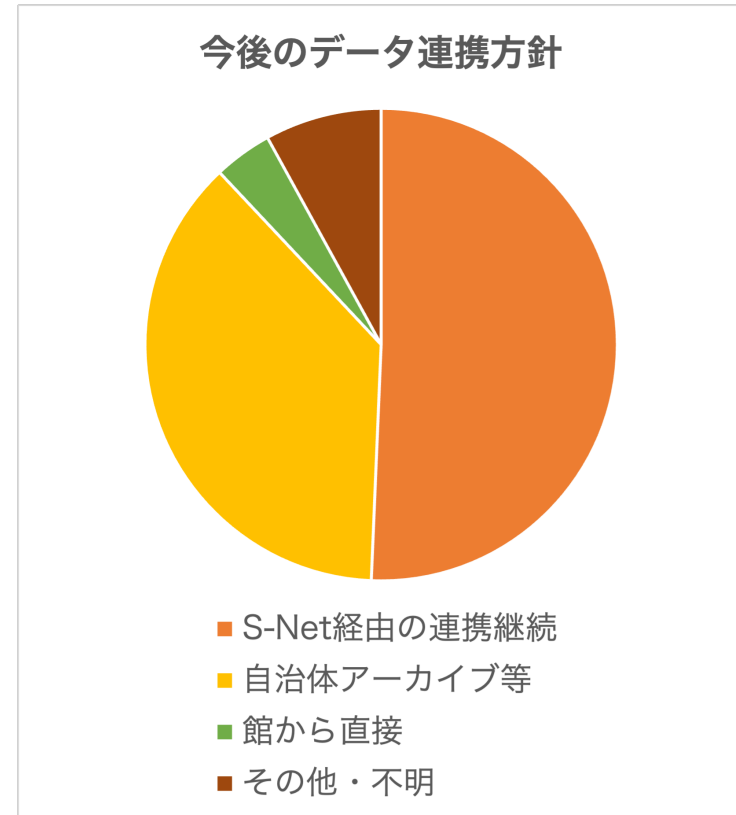
S-Netは自然史分野DAの主要な機能

S-NetによるDAへの寄与

ジャパンサーチへの…



(2025.3 S-Net参加機関向けアンケートより)



「つなぎ役」としてのS-Netの役割は重要

標本画像データベースの構成要素


- 検索結果でのサムネイル表示
- 標本レコードから関連画像へのリンク
- 画像とその関連情報の表示

No.	登録番号	科名	種名	属名	種小名	地域名	都道府県名	採集年月日	
<input type="checkbox"/>	11	21850	シロチョウ科		Delias	nuydaorum	Benguet	1977/6/10	
<input type="checkbox"/>	12	21851	シジミチョウ科	ベニモンカラスシジミ	Fixsenia	iyonis	Qinghai	1982/7/	
<input type="checkbox"/>	13	21852	シジミチョウ科	ベニモンカラスシジミ	Fixsenia	iyonis	Gansu	1982/7/	
<input type="checkbox"/>	14	21853	アゲハチョウ科	オオルリアゲハ	Papilio	ulysses		1986/9/	
<input type="checkbox"/>	15	21854	アゲハチョウ科	ヘリボシオオルリアゲハ	Papilio	lorquinianus		1992/1/	
<input type="checkbox"/>	16	21855	タテハチョウ科		Callicore	astarte	Veraguas	2005/1/	

https://db.kahaku.go.jp/webmuseum/col_a3_07/NSMT-I-L_21855

関連画像一覧


2件のデータがヒットしました。1~2件目のデータを表示しています。



国立科学博物館 標本・資料統合データベース

標本・資料統合データベース > 詳細検索(チョウ目) > 検索結果一覧(チョウ目) > 詳細(チョウ目) > 画像表示

画像表示



S-Netの画像保存先を考える

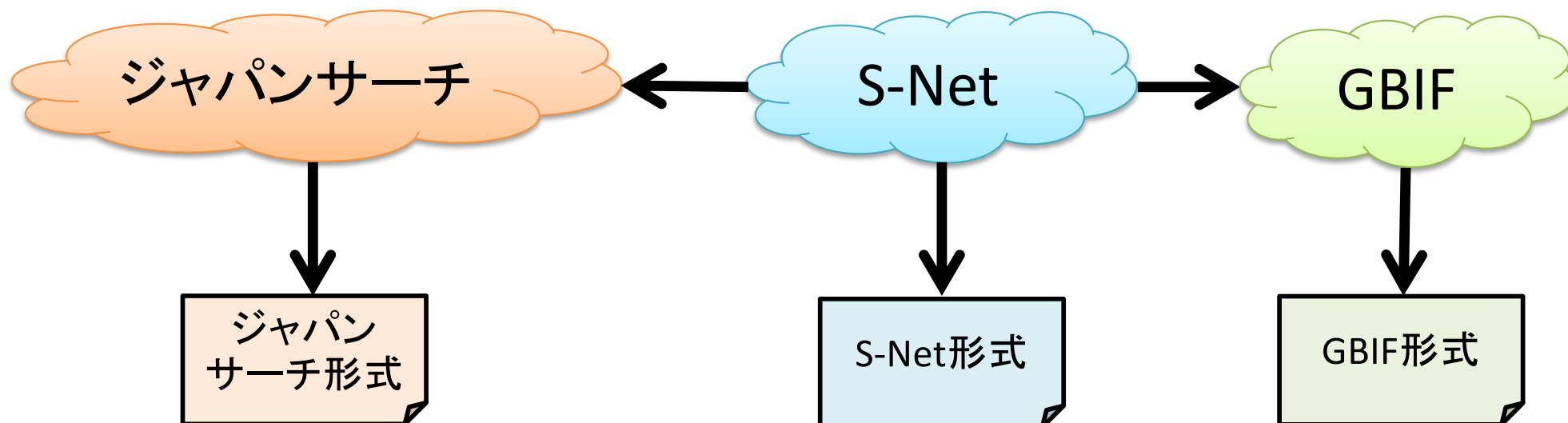
- S-Netが画像を持つ
 - 参加機関は画像および関連情報を提出
 - 自前のシステムが不要・バックアップとして有用
 - 登録作業・保存容量のコスト
 - データ受取・著作権関係等の事務コスト
- S-Netは画像を持たない
 - 参加機関は公開画像へのリンクと関連情報を提出
 - 現実的、GBIF・ジャパンサーチと同様
 - 館で画像公開できない場合対応不可

S-Netの画像保存先を考える

- S-Netが画像を持つ
 - 参加機関は画像および関連情報を提出
 - 自前のシステムが不要・バックアップとして有用
 - 登録作業・保存容量のコスト
 - データ受取・著作権関係等の事務コスト
- S-Netは画像を持たない
 - 参加機関は公開画像へのリンクと関連情報を提出
 - 現実的、GBIF・ジャパンサーチと同様
 - 館で画像公開できない場合対応不可

画像(メタ)データ形式に求められること

生物多様性情報・デジタルアーカイブの両分野と
複雑な工程なく連携できる形式が必要



設定した画像(メタ)データ形式(未確定)

画像ID	ライセンス
標本ID	ライセンス(日本語)
画像タイトル	ライセンス略称
画像タイトル(日本語)	知的所有権
説明文	知的所有権(日本語)
説明文(日本語)	サムネイルURL
画像の対象	本画像URL
画像の対象(日本語)	MIMEタイプ
撮影日	キーワード
撮影者	キーワード(日本語)
撮影者(日本語)	備考
著作権者	備考(日本語)
著作権者(日本語)	

ジャパンサーチ形式およびGBIFの画像形式
(AudioVisual Core拡張)に変換して共有予定

そのほかの修正点

標本データ形式の更新

- システム内での英語項目名廃止
 - 埋め込みフォームのオプションの書き方が変更
- 使っていない項目の削除
 - 採集地公開レベル
 - 詳細地名情報を削除して提出
 - カテゴリー → 現状使用されていない
- 非公開項目の削除
 - 各機関が入力できるが公開されない

S-Netの公開ページからダウンロードした
ファイルを修正して再提出が可能に

機関・データセットデータ形式と閲覧

- 「機関」ページの廃止
 - 機関データのデータセットデータへの併合
 - 「機関」ページ・パーマリンクは廃止
 - 「機関・データセット一覧」ページは継続
- データセットの(メタ)データ形式は項目名など一部修正
 - 機関の「セクション」を「機関名」に併合
 - データセットのパーマリンクのつけ方を変更

データをできるだけシンプルに

埋め込みフォームについて

- 自機関の標本検索などに利用できる埋め込みフォームの仕様が変更になったため、フォームの更新をお願いしたい。

キーワード

```
<form action="https://science-net.kahaku.go.jp/search/list" method="get">
  <input type="hidden" name="seIdx" value="0">
  <input type="hidden" name="cls" value="collect11">
  <input type="hidden" name="pn" value="1">
  <input type="hidden" name="chkCls" value="collect11">
  <input type="hidden" name="sort" value="">
  <input type="hidden" name="order" value="0">
  <input type="hidden" name="dispnum" value="50">
  <label for="keyword">キーワード</label>
  <input type="text" id="keyword" name="c1_f" maxlength="30" placeholder="キーワードを入力">
  <input type="hidden" name="c17_f" value="NSMT">
  <input type="submit" value="検索">
</form>
```



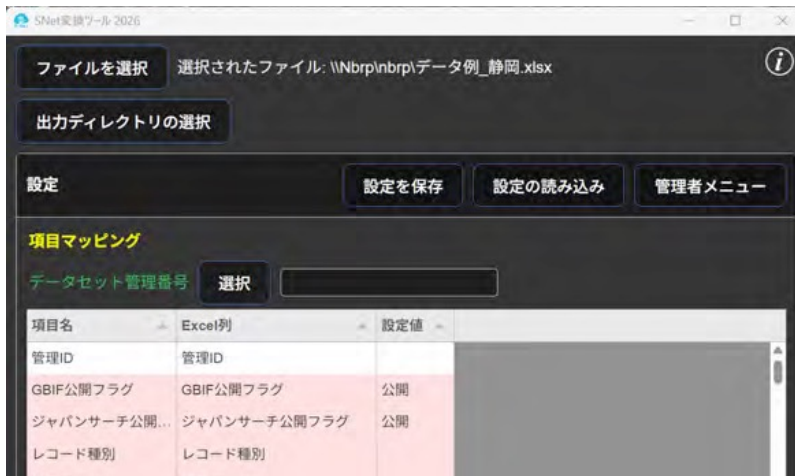
フォーム全体コピペしてここを対象機関の略称とする
(NSMTは国立科学博物館(動物))

S-Net情報システムの構成要素

- S-Net標本データポータル
 - 自然史標本データ検索
- データ作成サポートツール
 - データ変換ツール 担当者が自館データをS-Net形式に
 - レッドチェッカー レッドリスト掲載種をみつける
- 研究員・学芸員データベース
 - 参加館を中心とした人材データベース
- S-Netウェブページ
 - S-Netの紹介、イベント情報、各種資料を公開
- GBIF公開サーバ
 - データ公開インターフェース
 - GBIFが提供する公開ソフトウェア(GBIF IPT)を使用

巨大データベース運用
セキュリティ対策
陳腐化による定期的更新
→大規模なシステムとして構築

要素ごとに更新



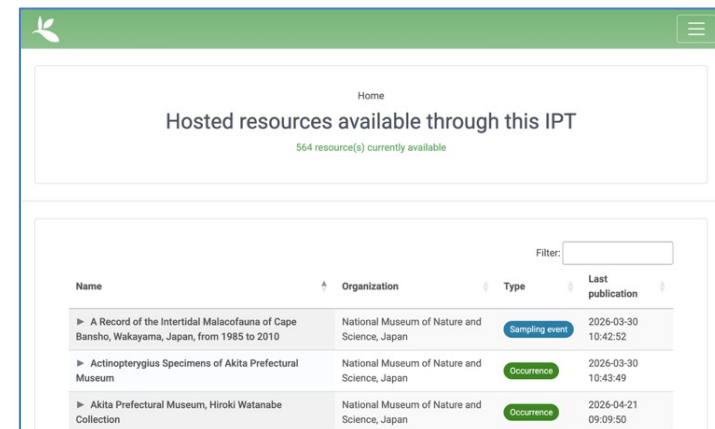
データ変換ツール
小回りの効く更新



研究員・学芸員データベース
機能追加なく長期運用

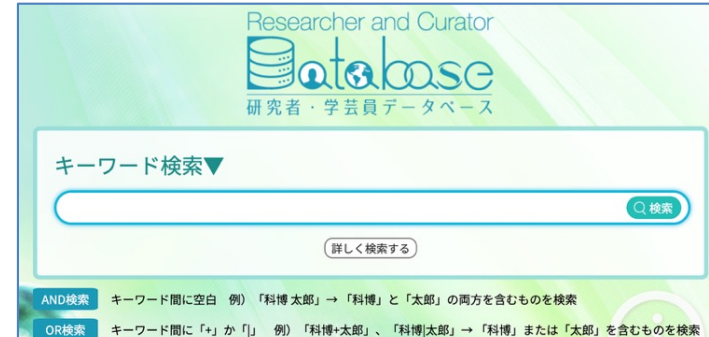
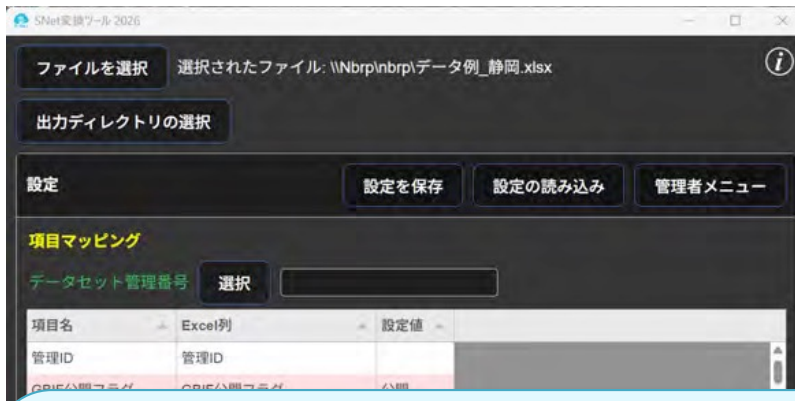


S-Netウェブページ
(科博ウェブサイトへの併合)
運用コストを削減



GBIF公開サーバ
クラウド化・運用を委託しない

要素ごとに更新



開発／保守業者変更の影響を少なく
しつつコスト削減

S-Netについて

この「サイエンスミュージアムネット」は、主に2つの検索サイトから構成されています。
「自然史標本情報検索」は全国の博物館等が所有する現生生物標本および化石標本の情報を、学名・和名・採集地・採集日などで横断的に検索・ダウンロードできます。誰でもご利用いただけますが、研究機関等に勤務する方にとって有益であると思います。本ウェブサイトでは、サイエンスミュージアムネット参加機関から提供を受けた標本データが検索できます。ただし、標本の整理や登録は各参加機関が日々実施しており、所有している標本全てが登録されているわけではないことをご承知おき下さい。
このほか、サイエンスミュージアムネットの使い方のヒントとなるスライドやマニュアル、これまでに実施した研究会の発表資料、参加機関および参加を検討している機関向けの文書等、有用な情報を公開しています。
このサイトが利用者の方々にとって使いやすい、有益なサイトになるべく、今後とも努めて参ります。

S-Netウェブページ
(科博ウェブサイトへの併合)

運用コストを削減

The screenshot shows the GBIF public server interface. It displays 'Hosted resources available through this IP' and '564 resource(s) currently available'. Below is a table of resources with columns for Name, Organization, Type, and Last publication.

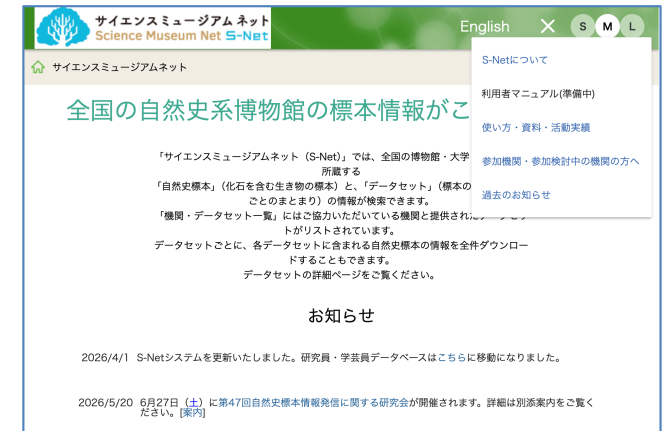
Name	Organization	Type	Last publication
▶ A Record of the Intertidal Malaco fauna of Cape Bansho, Wakayama, Japan, from 1985 to 2010	National Museum of Nature and Science, Japan	Sampling event	2026-03-30 10:42:52
▶ Actinopterygii Specimens of Akita Prefectural Museum	National Museum of Nature and Science, Japan	Occurrence	2026-03-30 10:43:49
▶ Akita Prefectural Museum, Hiroki Watanabe Collection	National Museum of Nature and Science, Japan	Occurrence	2026-04-21 09:09:50

GBIF公開サーバ

クラウド化・運用を委託しない

各機能のアドレス

- S-Net標本検索
 - <https://science-net.kahaku.go.jp/>
(変更無し)
- 研究員・学芸員データベース
 - <https://www.kahaku.go.jp/research/db/s-net/researchers/>
- S-Netウェブサイト
 - **科博ウェブサイト**に併合
(リンク先クリック)
- GBIF公開サーバ
 - <https://ipt.kahaku.go.jp/>



ブックマーク・リンクの
変更をお願いします

今回のタイトル：
「S-Net の新システム：入口の変換
ツールから出口の GBIF まで」

博物館の
元データ

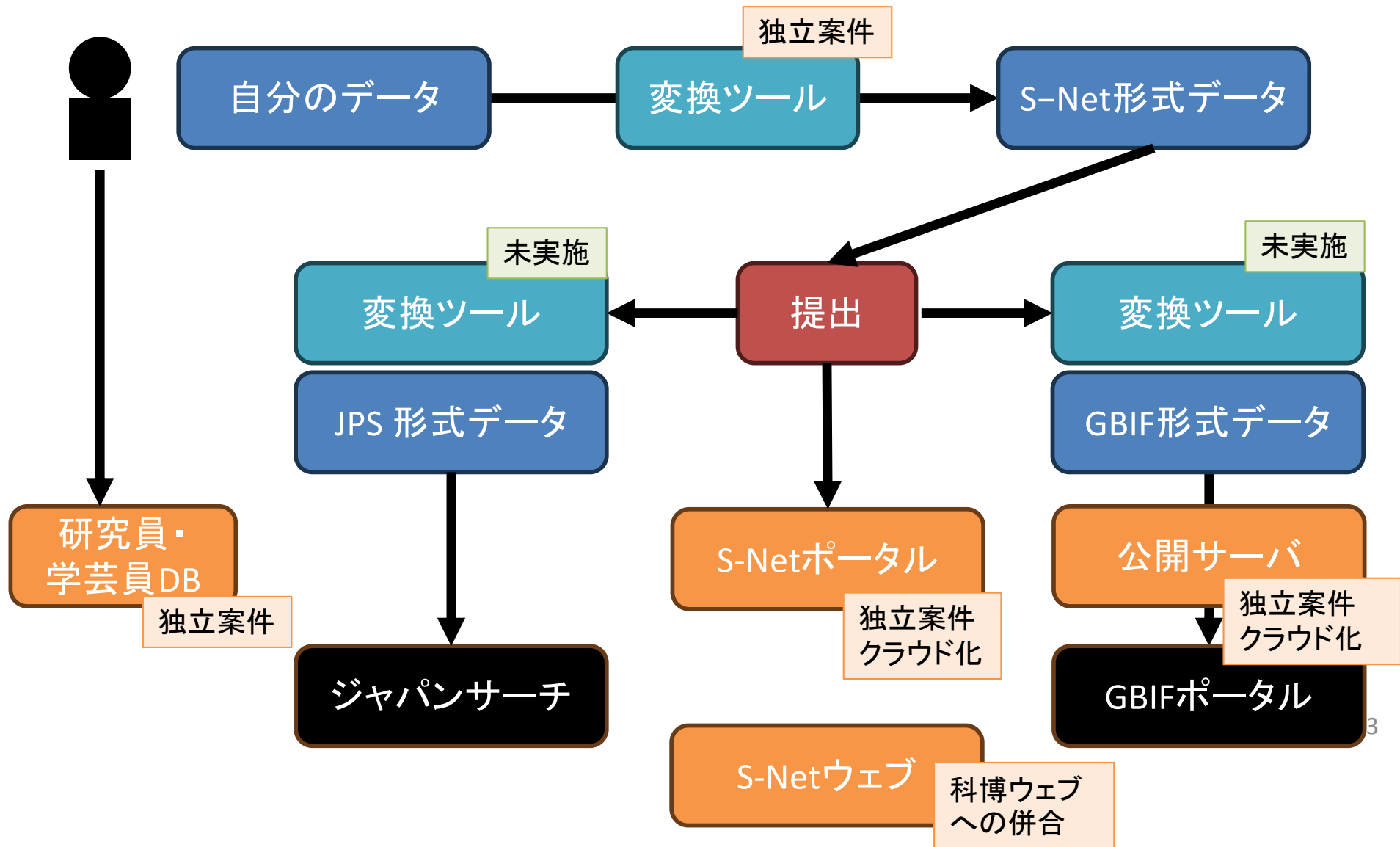
変換ツール
で変換

S-Net形式
で提出

S-Netポータ
ルで公開

GBIFと
ジャパン
サーチで
公開

S-Netシステム更新とデータの流れ



次のステップ: 画像の「入口」と「出口」

- 画像データの作成からDB投入までの手順確立
- 画像データを含む標本データのGBIF/ジャパンサーチへの提供手順確立
 - 変換ツールの設計・作成(今年度実施)

日本の自然史分野における画像流通の
標準化も視野

今後の課題

- ウェブAPIとどう向き合うか？
 - GBIF, ジャパンサーチのAPIで十分？
- ジャパンサーチとどう向き合うか？
 - 今後は「S-Netが集約した各館のデータ」としたい
- S-Net以外の標本データとどう向き合うか？
 - 日本の自然史標本すべてをカバーしない
 - S-Netを通さずGBIFに登録されている標本の扱い
- 参加館とどう向き合うか？
 - 意見・要望を聞きつつ今後の方針を検討
 - 特に画像との付き合い方